

<Biophysics and Physicobiology Editors' Choice Award 選考規定>

1. 名称

本賞の名称は、Biophysics and Physicobiology (BPPB) Editors' Choice Award とする。

2. 目的

本賞は、BPPBにて発表された論文から、生物物理学に寄与するとエディター (Editor-in-Charge) が評価した論文を選び、日本生物物理学会が著者に対して贈る。1年間の(最)優秀論文を選ぶものではなく、エディターが担当した論文につき、レビューアのスコアおよび意見を参考として、面白い、ユニークだなどとエディターが判断した論文を推薦し、BPPB編集委員会において受賞論文の編数を考慮の上、決定する。

3. 選考対象

贈呈年の前年に、BPPB誌に発表された論文を選考対象とする。ただし、Commentary and Perspectives、Editorialは対象としない。著者が日本生物物理学会員であるかは問わない。すべての著者が日本生物物理学会員でない場合でも選考対象とする。

4. 候補論文の推薦

担当エディター(Editor-in-Charge)は、贈呈年の4月末までに候補論文を順位を付して選定し、編集委員会に推薦する。推薦時には、エディターと著者との間の利益相反に考慮し、第三者に疑念が生じないように留意する。採択決定時にも候補論文を選定できるが、年間で複数の論文を選定した場合には、改めて順位を付して推薦する。採択決定時に記載された推薦書は変更可能とし、最終的な推薦書を贈呈年の4月末までに提出する。

5. 受賞論文の決定

BPPB編集委員会は担当エディター(Editor-in-Charge)から推薦された全候補論文についてその推薦内容を確認し、受賞論文を決定する。ただし、著者にBPPB編集委員が含まれる論文については、当該委員に決定権はない。原則として、担当エディターからの推薦は1編のみとする。受賞論文の決定結果については、理事会に報告する。

7. 受賞者の公表および表彰

日本生物物理学会は受賞論文決定後、すみやかに受賞論文の責任著者(責任著者に連絡がつかない場合は、いずれかの著者)に受賞のことを通知し、責任著者の承諾を受けたのち、ただちに学会ホームページ、生物物理誌において選定理由を添えて公表する。また同年度の年会会期中に表彰式を行う。

2015年12月26日制定

2017年7月24日一部改訂

2020年9月5日一部改訂